

漁業者研修会

伊万里湾の赤潮問題と海的环境

そして販売戦略を考える

講 演 会

日 時

令和3年 11月13日(土) 13:30開会

会 場

新松浦漁業協同組合 2階大会議室

講 師

東町漁業協同組合
代表理事組合長

長元信男氏

演題「(鰯王)赤潮への挑戦」

鹿児島県生まれの73歳。昭和44年より現在の魚類養殖・巻網漁業等に従事する。平成12年8月より東町漁業協同組合理事、平成18年9月より東町漁業協同組合代表理事組合長を歴任し現在に至る。現在、全国海水養魚協会会長、鹿児島県かん水養魚協会会長、JFマリンバンク九州信漁連経営管理委員、鹿児島県漁港漁場協会理事、鹿児島県漁業協同組合連合会理事、鹿児島県漁業共済組合理事、日本漁船保険組合鹿児島県支所運営委員長として活躍中。

東町漁業協同組合
販売事業部長

中菌康彦氏

演題「グローバルな販売戦略」

鹿児島県生まれの55歳。平成2年東町漁業協同組合入組。平成20年から共販課長、平成26年から販売事業部長に就任し現在に至る。

現在、販売事業部長として鰯王の安定した国内販売の推進、及び海外への輸出も積極的に展開するなど販売事業活部門を中心に活躍中。

鹿児島大学
名誉教授

門脇秀策氏

演題「環境保全型複合エコ養殖による赤潮対策とSDG 12, 14のススメ」

大分県生まれの70歳。鹿児島大学大学院修了。水産学博士。平成11年教授。平成28年4月より鹿児島大学名誉教授。平成30年3月より鹿児島大学水産学部特任教員。専門は生産生態学、水産増養殖学、養殖環境保全学。持続生産可能な環境保全型養殖をめざして、養魚と海藻とアワビとナマコの海面および陸上の複合エコ養殖について研究中。

これまでに、日本水産増殖学会評議員、日本水産資源保護協会の環境保全型養殖普及対策検討委員、水産庁の海面養殖業ゼロエミッション推進対策調査事業複合養殖実証試験総合検討会委員、農林水産省技術会議の地球温暖化に伴う水産対策・水産適応の検討会委員、農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業評価委員を歴任。

現在、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業研究支援センター「イノベーション創出強化研究推進事業」評価委員、任意団体海の森づくり推進協会副会長、鹿児島県環境影響評価専門委員、鹿児島県魚類養殖協議会委員として活躍中。